

MUJIN COMICS

成年
コミック

[あやかしやかたのたまひめ]

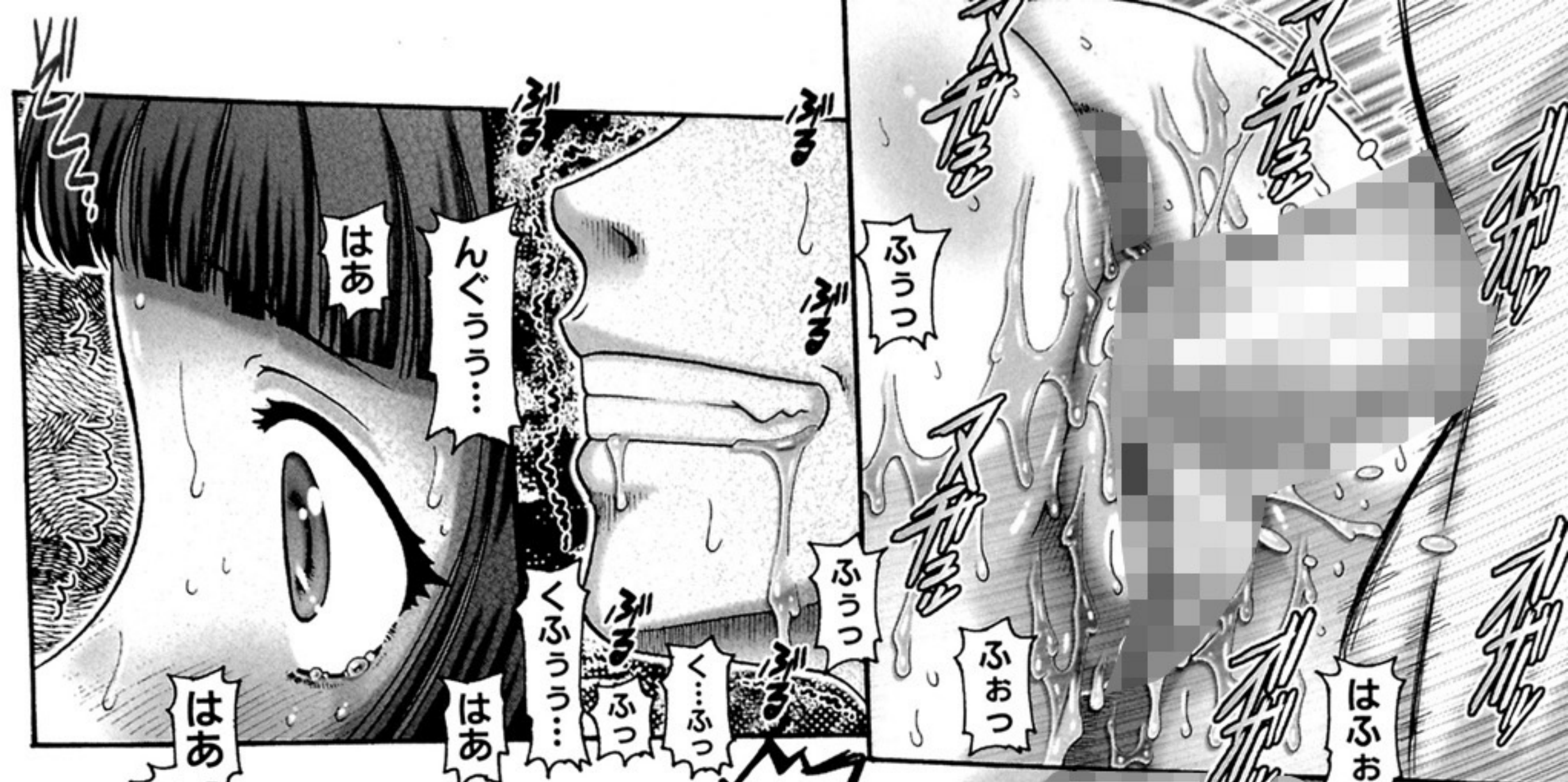
妖館の珠姫



Presented by
TYPE.90

第一話





はあ

ん〜んん…

すうすう

はあ
はあ

はあ

んんんん…

すう
すう

んんん
んんん

すう
すう

すう
すう

はあ

はあ

んんんんん〜

んんんんん〜



はあ

はあ…はあはあ〜

はあ…

はあ…

んんん…



はあ

はあ

はあ

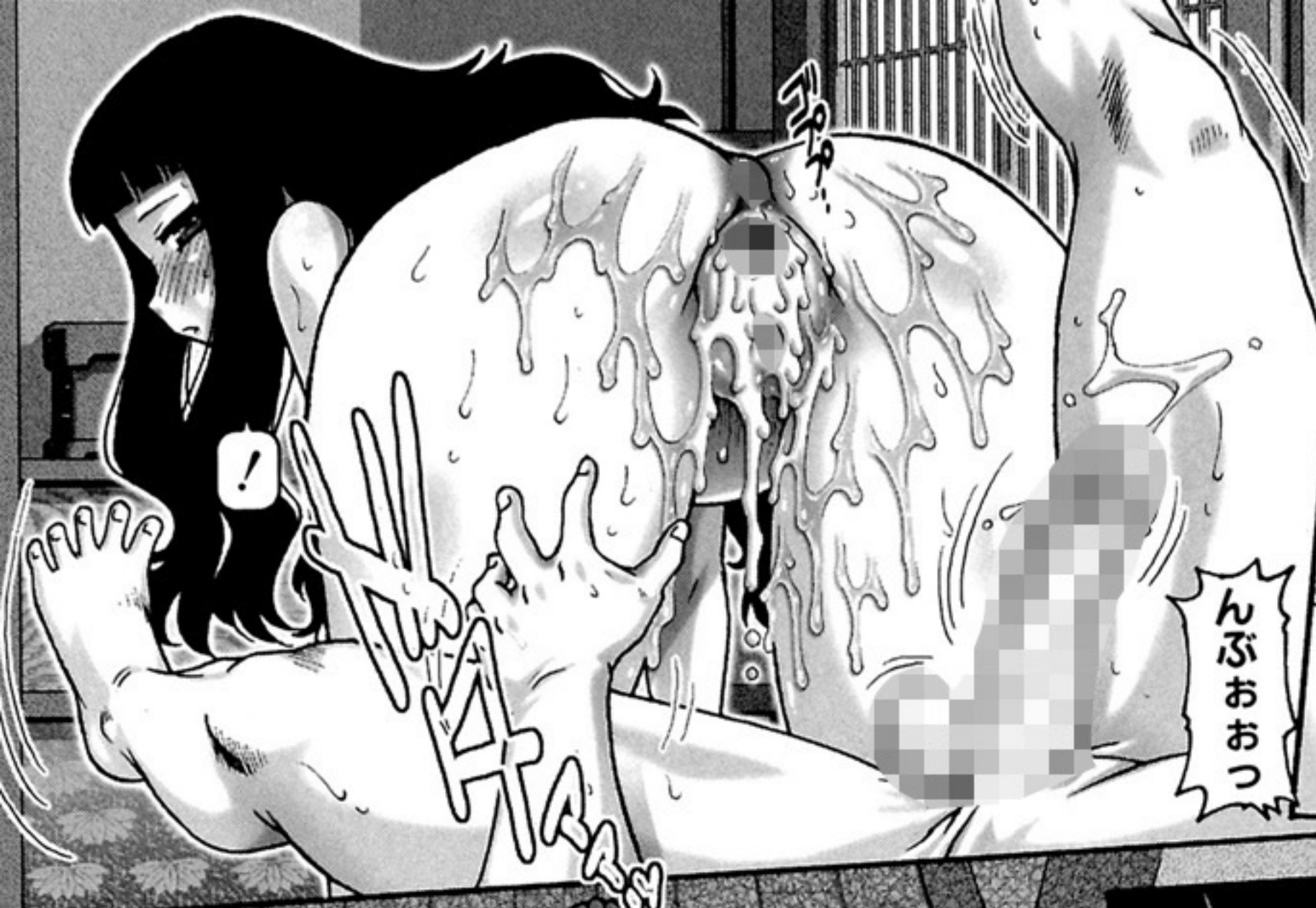
はあ

んんん

はあ

はあ

んんん…





そう…

さよう
ですね

いつも通り
後で処理
致します

あれは…
もう…だめ
なのかしら…

そう…

終わりで
いいのね

明日には
また新しい物を
撮取できるかと

代わりとなる
者はすでに
選んでございます



そう…
明日ね…

今度の者も
選抜いた
逸材で
ございます

お気に召す
かと…

そう…

それは…
楽しみ…

…と言えは
いいのかしら…

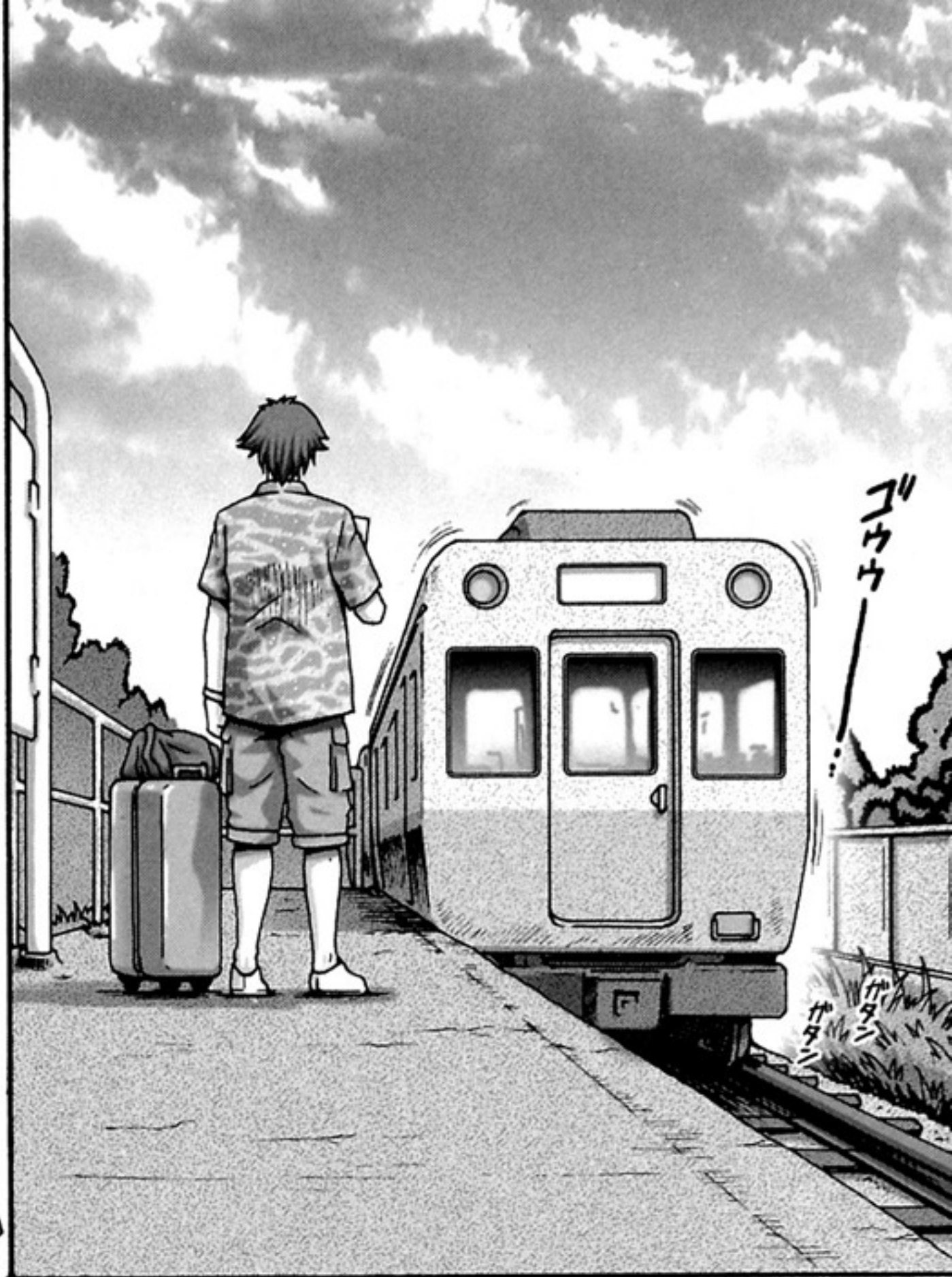
恐れ入
ります



カサ...

アルバイト情報
 ・採用年齢... 不問
 (男性歓迎)
 ・時給 1200円
 会イ主込可

はあ...









木蓮っ

初対面の相手に
何気色悪いこと
言ってるんだ

す…董
さん!?



え?

ねねえー
いいでしょ
ちちよこつと
だけえー



いきなり
ドン引き
させて
どうするっ

きゃんっ

!?



済まない

少し不快な
思いをさせて
しまったね

え…
いいい

不快だ
なんて…

あせ…



ほーい

言われなく
たって
やりますよ…

し失礼
します…

ああ見え
て…

皆君の到着を
首を長くして
待ってたんだよ

青葉茂くん

ははあ…

牡丹と撫子も
ボサーっと
してないで

自分達の
やるべき事を
しっかりやりなっ



はい

まー
立ち話も
なんだし…

中でゆっくり
話そうか

皆も
紹介する
から



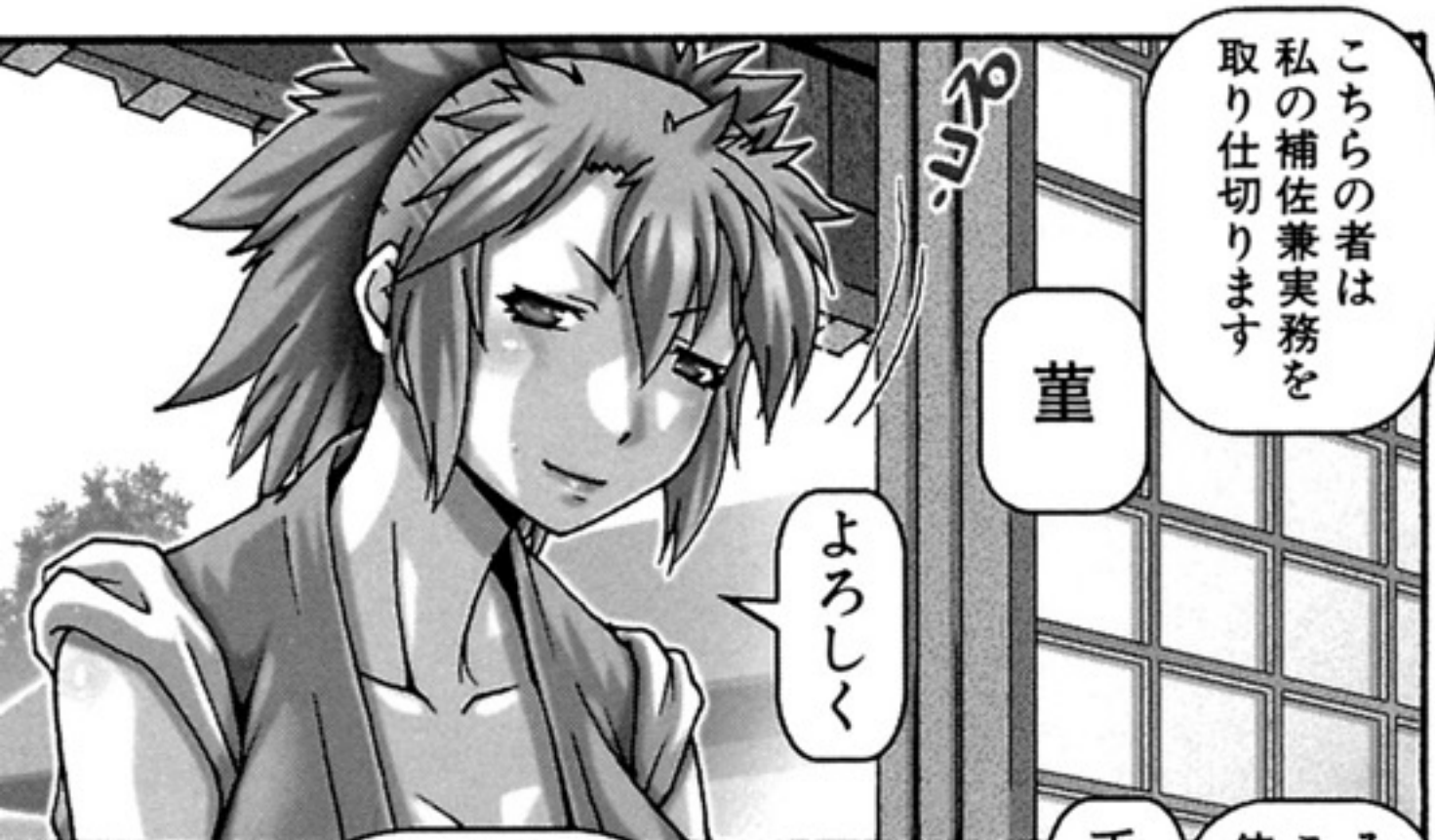
では…
改め
まして…

ようこそ
おいで下さい
ました…

あなたの来訪を
一同心より
歓迎致します

私は
この屋敷の主より
全てを任されて
おります

白菊と
申します



こちらの者は
私の補佐兼実務を
取り仕切ります

董

よろしく



そちらの者達は
この屋敷の
使用人で

手前から

木蓮

撫子

牡丹

以上…
主を入れて
計6名が
この屋敷に
いる全てで
ございます



本来なら
主みずから
ご挨拶を
申し上げるのが
礼儀なのですが

本日…体調が
優れないとかで
床に伏せて
おります

ご容赦
下さいまし



他に何か
お願いする事が
あるかも
しれませんが

今は
それだけ
ですね

それ以外は
ご自由に
なさって
下さい

え？



分かりまし
たっ

それで
他には
何を？



あなたには
この3人の
お手伝いを
お願いします

あはっ



良かったあ

では…お仕事の
内容については
ご了承
いただけたと
いう事ですね

もちろんです

いいえっ
そそっす
意味では…
バイト料には
十分満足して
いますから



では…もう
少し上乗せを

あら…

お給金が
少なすぎ
ましたか

たたった
それだけ
ですか？

それだけで
あんな
バイト料を？



明日から
頑張つて
下さい

今宵はゆっくり
お休みになり

本日は
ここまでの長旅で
お疲れでしょう



まだ圏外か？

言われた通り：
頑張るけど…

なあーんか…
他にありそうな
感じだな…

明日から
頑張って
下さい…か

こんなデカイ
屋敷からして
金持ちなのは
分かるけど…

住人が主人以外
皆若い
女性ばかり…
だなんてなあー

んん…



内容も
スゲー楽な
仕事ばかりかも
しれないし

だとしたらっ
びん

それに

案外何の
変哲もない
ただのバイトで

女だらけの
スゲーいい
環境じゃん

ヒヤハアア



考えても
仕方ないっ

んなあーっ

来てしまった以上
バイト料もらうまで
帰れないしなあー



う…う…

な何か…
あるんじゃ…
ない…かと…

お思っ…は
いいけど…

…う…

う…う…



よしっ
そういう
事なら

オレの存在感
ビシバシ
アピールして

オレの魅力で
彼女らを
濡れさせて
やるせいっ

ハッ
…ってか



か体が…
う動かな
…い

そそれ
ばかりか…



か金縛り
…とは…

ななんと
古風な…
現象…



はふ

んふ

んっ

はふっ

んふっ

はふ

んふっ

ほむ



あ
あ
あひっ

オオしの
チ○ポをお
…?

くっ



ななんて
彼女らが…

んっ

チ○ポの
ツボを
三カ所もおー



くかああ...

やべえ

いしんちやい
そ...

な...何なん
だ...?

この
嬉しい状況はあ...

おま...

おあう
もあう

おま...

おま...

おま...

おま...

い...い...
い...い...

それくらいで
いいでしょう

ご苦労さま
でした

いつ!?
そんな...

終わらだっ
て言ってる
でしょっ

いつまで
やってんのっ

ん...
ん...



んくっ

んくっ

んんっ

ふう...

ん!!

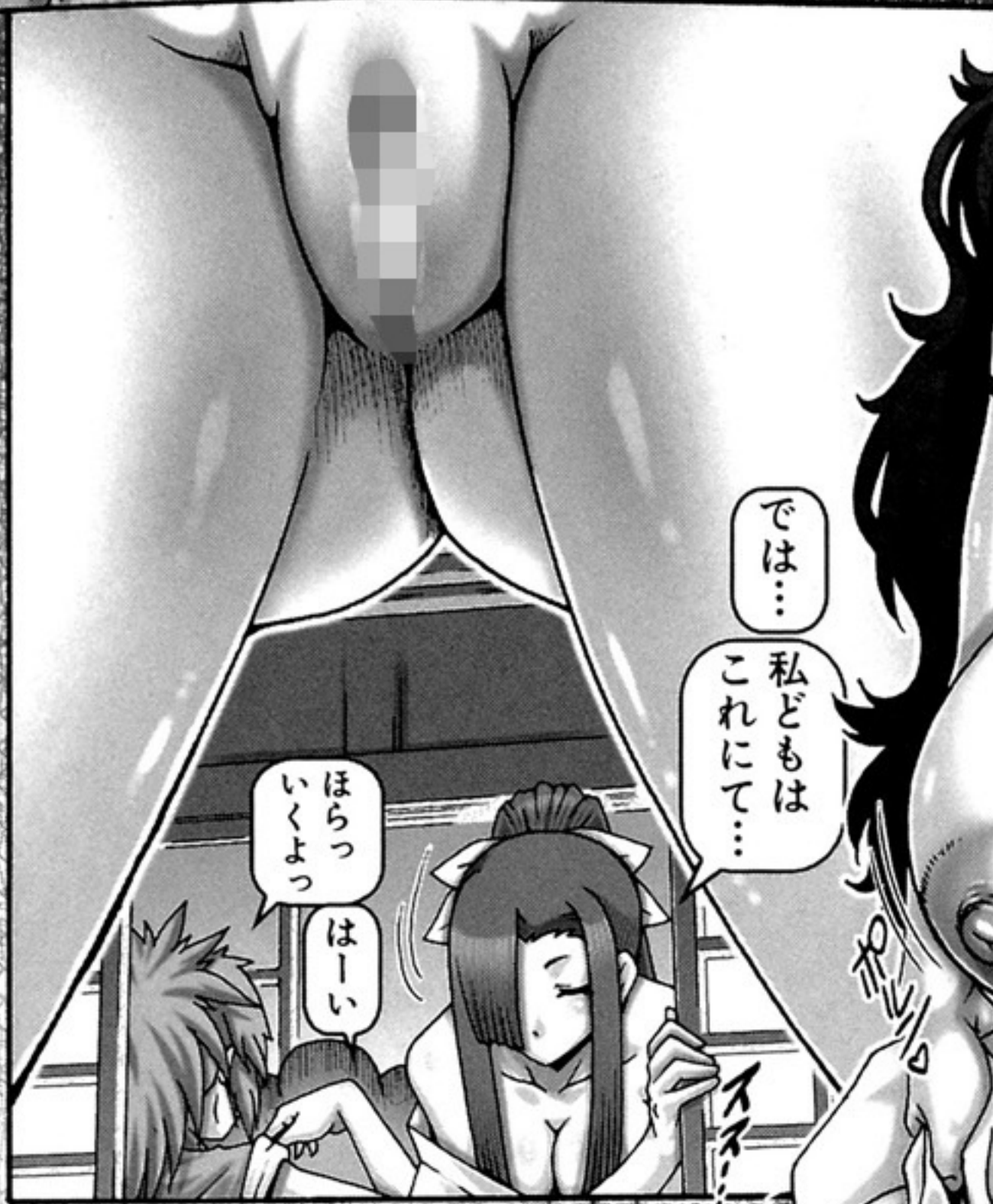
どうぞ

姫さま...

姫さま?

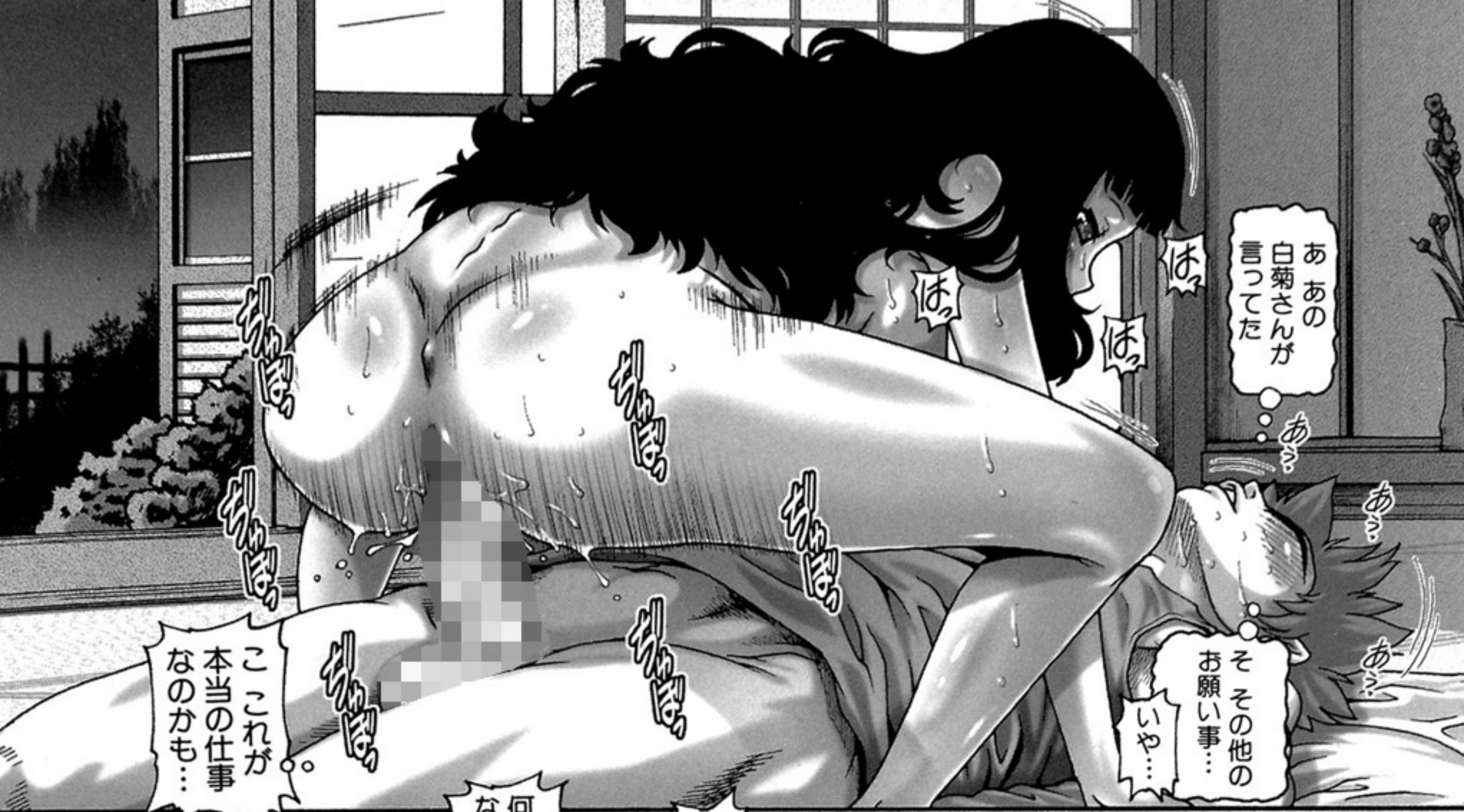
な...?
今度な
何だ?

?





なんなん
なんだ...
これは？



ああの
白菊さんが
言ってた
あき

その他の
お願い事...
いや...

これが
本当の仕事
なのかも...



くくそーっ。
こんないい女が
オシに
またがっている
というの...
何も出来ない
なんて...

なんとも
はがゆいっ



いいやっ
そうに
違いないっ

女としての
気持ちをも
癒すためっ

それがオシに
求められてる
仕事なんだっ

そういう
事ならっ

存分に
働かなければ
いかんっ
がっ



金縛り中の
今のオシには

ごきんっ
ごきんっ





では...

見えて
下さい

バイト料に
見合った仕事を
しますからね

あ?

もふっ

もじゅっ

え?

え...と

はああっ



ま...ま
ま...ま
ま...つて...

い...い...
そ...ん
な...

あ...あ
な何?

ああっ

あはあっ

そ...ん...
こ...ま...
は...

も...ま...
...

ただ...
な中...
出す...で

う...う...
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...

あ...あ
...



だめえ~~~~っ

んびょっ!?



もう...
いいからあ

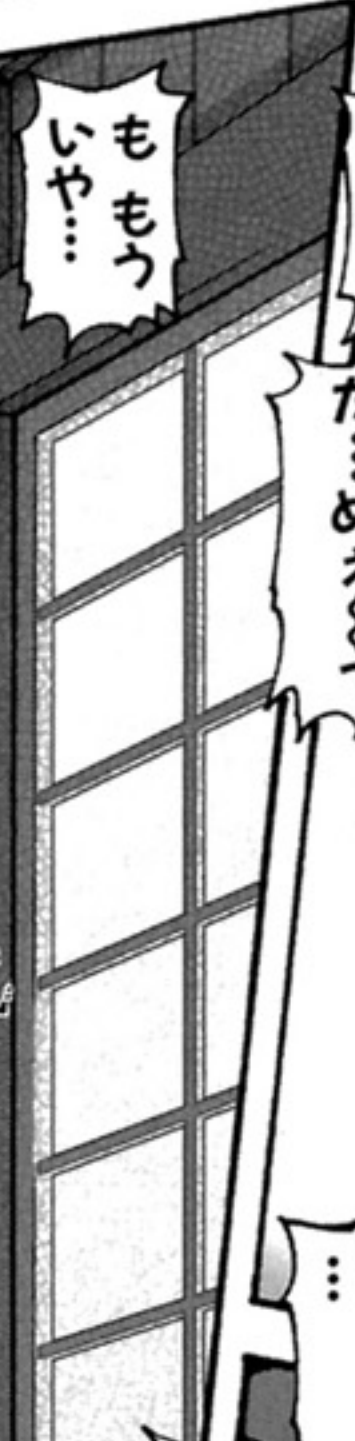
あ

もう
いい...

あ

あ
や...やめ...
やめて...

ももう
いや...



だだめ
だめっ

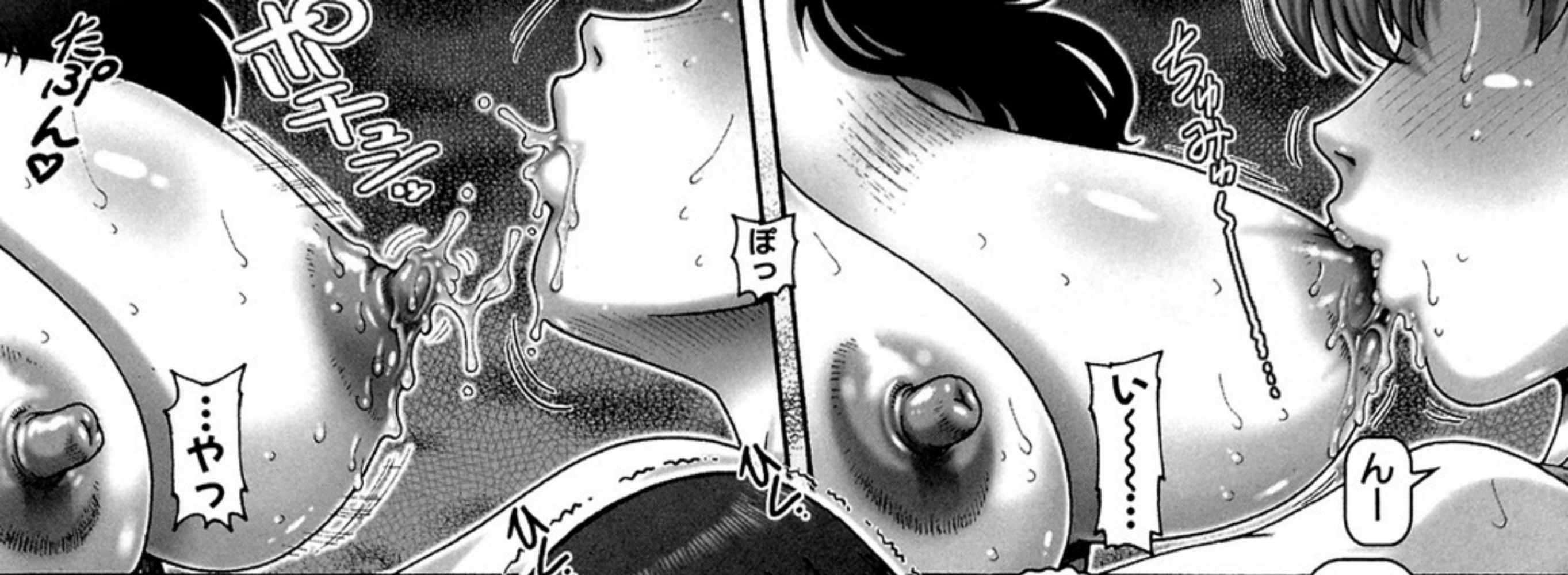
だ...めえ~~~~っ

か体中が...
ソクソクする
キ気が...
へんに...
なりそう...

いやあ~~~~



あ



…やっ

ほっ

い…

んー



だったら
最初から
奇をてらった
事しないで

ち…
ちくび?

乳首…
弱かった
っすか?

すすみま
せん…

よ弱いん
じゃなく

初め…

きやっ!?



下半身
だけを
集中的に…

あ…

…私…
その方が

ね…
そ…
そ…

おっぱい!



オレのチ○ポ
気に入って
もらえるか…

ちよつち
気になり
ますが

精一杯
頑張ります
ので…

ああ…

気に入って
もらえる様
…

はひゃっ

よろしく
お願い
しまあーす♥

ああーっ

あっ

あはああーっ

はっ

あ



さつきより
穴の滑りが
良くなり
ましたが…

おっ?
おお?

これって

オレのチ○ポを
気に入って
もらえた…

思っ
ていいん
でし
ょうか?



もし…
まだだと
おっしやる
なら…

ちょっとした
反則技を…

…こんなのは

は?
…今度は
なに…?

どうです…
いいでしょ?

いかがです
か?

ほきょ!?

きよみゆうううう

いいって
言っ
て下
さいよ

ねえー
ねえー

ズンズン
ズンズン
ズンズン

ズンズン
ズンズン

ズンズン
ズンズン
ズンズン
ズンズン



カクカク
カクカク
カクカク

カクカク

カクカク
カクカク

カクカク
カクカク
カクカク

あわわあ...

ググググググ!

いいんですか...?

こんなの
は?

なら...

そそれは
ややめ...

やめ...

いいです
から

いい...
いい...
です...

こんな事
もお

よほど...
自己中な男
ばかりで...

こんな事
する奴
いなかったん
でしょうね!

いいあ

あと...

今まで数多くの
男達と関係を
もって来た人とは
思えないよがり様だ

いいやー
すすごい
よがり様
ですねえ

あ...
あ...





でも…

オレは今までの自己中な男達とは違いますよー

ただち○ポ突っ込んで中出しだけじゃー

男として芸がないっすからねえ

それに

オレ自身も楽しいー♡

女性の事もちゃんと考えてやる主義ですから

やるからには…

お互い楽しましょー

ねっ♡
そーでしよ？



あなただけに
全力でいき
ますからね

ひん...
ままた...

でも...
今日は
別...

仕事を
気に入って
もらう為に

オレの
初仕事
として...

んきい...
んきい...
んきい...

わ私...
もう...

あき...

い...い...い...
い...い...い...

も...も...
も...も...

も...も...
も...も...
も...も...

そんな
こと...
さされ
る...

うん...
うん...



おお...

ほお

いいお
ます

だ
出します
からね

うん

うん

うん

うん

だしま...
のまの♡

うん

うん

うん



しんぢやうらうら

そうは
いくかつ

なんなら…
もう一回
死んで
みますか？

死ぬほど
良かった
っすか？

オレも
そうですよ

なんてね





その報いっ

キキキ...

よくも
珠姫^{たまひめ}さまを
死なせたなっ

貴様の命で
償ってもらっ
ぞっ



へ？

ほっや...

~~~~~

しんだあ...

◆END◆